

人間科学研究科（社会・社会福祉分野）

2007年度・大学院入学試験・専門領域試験問題

以下にあげた問1あるいは問2のどちらかを選択して、答えなさい。

問1

日本全国の成人の無作為標本に対する意識調査で、「あなたにとって一番大切なものはなんですか。」という質問に対する回答は、1958年から2003年まで5年毎の調査で得られている。回答は自由回答であり、後にカテゴリーにまとめてあるが、その中で「家族」に分類される回答が大きな変化を示している。これを示したのが下の表である。これについて、社会的背景を踏まえて考察し、1200字以内でまとめなさい。

調査年	回答内容									合計 %	調査対象人数 人
	生命・健康・自分 %	子供 %	家族 %	家・先祖 %	金・財産 %	愛情・精神 %	仕事・信用 %	国家・社会 %	その他DK・特になし %		
1958年	22	11	12	3	15	16	7	6	7	100	2,369
1963年	28	10	13	3	11	19	5	3	8	100	2,698
1968年	29	9	13	3	9	22	5	4	7	100	3,033
1973年	21	8	18	2	9	22	5	5	11	100	3,055
1978年	23	7	23	1	6	27	6	4	4	100	2,032
1983年	22	9	31	2	8	19	5	1	4	100	2,256
1988年	22	10	33	2	6	18	3	1	6	100	1,858
1993年	17	10	42	1	4	16	3	1	6	100	1,833
1998年	22	9	40	1	3	17	3	2	4	100	1,339
2003年	21	7	45	1	5	13	2	2	4	100	1,192

統計数理研究報告92より

問2

世界に類例のない、少子高齢社会に的確に対応できる社会福祉制度を構築することを目的として「社会福祉法」は、2000年6月に制定された。その社会福祉法第1条では、法の目的を、

「この法律は、社会福祉を目的とする事業の全分野における共通的基本事項を定め、社会福祉を目的とする他の法律と相まって、福祉サービスの利用者の利益の保護及び地域における社会福祉（以下「地域福祉」という。）の推進を図るとともに、社会福祉事業の公明かつ適正な実施の確保及び社会福祉を目的とする事業の健全な発達を図り、もって社会福祉の増進に資することを目的とする。」と規定している。

そこで、21世紀の福祉のあり方を示したものと言われている社会福祉法の第1条に関するあなたの考えを1200字程度で、簡潔にまとめて述べなさい。